



「オンライン商品」の作り方

フェーズ7. 「Program」具体的なプログラム内容を決定する

目次

フェーズ7の全体の流れ	3
ステップ1. Programのタイプを決定する	4～5
ステップ2. Programの内容を決定する	6
ステップ3. プレミアムコースを作成する	7
ステップ4. Programの順番を決定する	8
作成例とあなたのワークシートについて	9
作成例: Aさん(営業職)の場合	10
作成例: Bさん(経理職)の場合	11
あなたのワークシート	12
フェーズ7完了	13
途中で行き詰まったら	14

フェーズ7の全体の流れ

ここでは、具体的な「プログラム内容」を決めます。

あなたから商品・サービスを購入するお客様が、どのような内容のプログラムを、どのような順番で進めていくのかを決定します。

決定までには、4つのステップがあります。

ステップ1. Programのタイプを決定する

ステップ2. Programの内容を決定する

ステップ3. プレミアムコースを作成する

ステップ4. Programの順番を決定する

4つのステップは、ワークシートを使って進めます。

本ワークシートでは、ステップ1～ステップ4までの全ステップを行います。

ステップ1. Programのタイプを決定する

ここでは、Programのタイプを決めます。

Programのタイプには、レベル別タイプと Program別タイプがあります。

これらを、オンライン英会話スクールを例に説明します。

レベル別タイプとは、初心者向けコース、中級者向けコース、上級者向けコースというように、レベル別にコースを分けるタイプのことです。

Program別タイプとは、発音コース、日常会話コース、ビジネスコースというように、 Program別にコースを分けるタイプのことです。

本コンテンツにおいては、どちらのタイプを選択した場合でも3つのコースを作成することを推奨しています。

Aさん(営業職)の場合: プレゼンコンサルタント
Program別タイプを選択。

Bさん(経理職)の場合: 語学コンサルタント(英語)
レベル別タイプを選択。

ステップ2. Programの内容を決定する1

ここでは、3つのコース名と具体的な Programの内容を決めます。

コース名は、レベル別タイプを選択した場合は、初級、中級、上級のように、レベルが分かるコース名を付けて下さい。

一方、Program別を選択した場合は、Programの内容が分かるようなコース名を付けて下さい。

コース名を付けたら、具体的な Programの内容を決めて下さい。

AさんとBさんの作成例を載せておきますので、それらを参考に、あなたも作成してみてください。

ステップ2. Programの内容を決定する2

Aさん(営業職)の場合:プレゼンコンサルタント

- ・プレゼン資料作成コース

プレゼン資料の作成の基礎、プレゼン資料作成中級編、プレゼン資料作成上級編

- ・プレゼンでの上手な話し方コース

プレゼンでの上手な話し方 基本編、プレゼンでの上手な話し方 応用編、
プレゼンでの上手な話し方 上級編

- ・プレゼンアイデアコース

プレゼンアイデアの出し方 基本編、プレゼンアイデアの出し方 応用編、
プレゼンアイデアの出し方 上級編

Bさん(経理職)の場合:語学コンサルタント(英語)

- ・初級者コース

発音編、基本文法編、初級会話編

- ・中級者コース

旅行会話編、中級文法編、中級会話編

- ・上級者コース

上級文法編、上級会話編

ステップ3. プレミアムコースを作成する

ここでは、ステップ2で作成した3つのコースよりもさらに上位に位置する、プレミアムコースを作成します。

プレミアムコースの内容は、作成した3つのコースよりもさらに上位の Program内容にするか、サポートやサービス内容をさらに充実させるなどして下さい。

AさんとBさんの作成例を載せておきますので、それらを参考に、あなたも作成してみてください。

Aさん(営業職)の場合:プレゼンコンサルタント

- ・プレミアムコース

全オンラインコースを1年間受け放題 & 6ヶ月間マンツーマンサポート

Bさん(経理職)の場合:語学コンサルタント(英語)

- ・プレミアムコース

ビジネス英会話、プレゼンで使う英語

ステップ4. Programの順番を決定する

ここでは、顧客がProgramを受講する順番を決めます。

ステップ1でレベル別タイプを選択した場合は、低いレベルから高いレベルへ移るように順番を設定すれば良いでしょう。

Program別タイプを選択した場合は、あなたの好きなように順番を設定しても良いですし、順番を設定せずにどのコースから受講可能というように設定しても良いでしょう。

なお、プレミアムコースは3つのコースよりも上位の位置づけであるため、順番設定には含めません。

AさんとBさんの設定例を載せておきますので、それらを参考に、あなたも設定してみてください。

Aさん(営業職)の場合: プレゼンコンサルタント

受講順番の設定なし。下記のどのコースからでも受講可能とする。

Bさん(経理職)の場合: 語学コンサルタント(英語)

初級者コース → 中級者コース、上級者コースの順番で受講するように設定。

作成例とあなたのワークシートについて

次ページ(10ページ)からは2人の作成例を載せてあります。

10ページには営業職として働く Aさんの作成例、11ページには経理職として働く Bさんの作成例を載せています。

そして、12ページにはあなたが使うワークシートを載せています。

2人の作成例を参考にして、あなたも作成してみましょう！

「Program」具体的なプログラム内容を決定する:Aさん(営業職)の場合 プレゼンコンサルタント



Programのタイプを決定する

Program別タイプを選択



Programの内容を決定する

- ・プレゼン資料作成コース
基礎編、中級編、上級編
- ・プレゼンでの上手な話し方
コース
基本編、応用編、上級編
- ・プレゼンアイデアコース
基本編、応用編、上級編



プレミアムコースを作成する

- ・プレミアムコース
全オンラインコース
を1年間受け放題& 6ヶ月間マンツーマン
サポート



Programの順番を決定する

受講順番の設定なし。どの
コースからでも受講可能と
する。

「Program」具体的なプログラム内容を決定する: Bさん(経理職)の場合 語学コンサルタント(英語)



Programのタイプを決定する
レベル別タイプを選択



Programの内容を決定する

- ・初級者コース
発音、基本文法、初級会話
- ・中級者コース
旅行会話、中級文法、
上級会話
- ・上級者コース
上級文法、上級会話



プレミアムコースを作成する

- ・プレミアムコース
ビジネス英会話、
プレゼンで使う英語



Programの順番を決定する

初級者コース→中級者
コース→上級者コースの
順番で受講するように設
定。

「Program」具体的なプログラム内容を決定する:あなたの場合



Programのタイプを決定する



Programの内容を決定する



プレミアムコースを作成する



Programの順番を決定する

フェーズ7完了

お疲れ様でした！

これでフェーズ7は完了です。

次は、フェーズ8へ進んで下さい。

途中で行き詰まったら

途中で行き詰まったら、無料サポートを是非お使いください。

デジタルマーケティング起業アカデミーの代表が直接、あなたのオンライン商品作成をサポートします！

1人1人の方に対して十分な対応をさせて頂くため、毎月 3名様までの対応とさせて頂いておりますが、無料で対応させて頂くため、お気軽にご連絡くださいませ。